一年間の思い出

Cause & Effect

01 よんでみよう



日々の練習の積み重ねが大きな成果を生む原因と結果（Cause & Effect）

Together, we open our colorful class scrapbook to look back at the past year. In April, I could read only a few simple words. Now, I can read whole English stories because I practiced patiently with my friends every day! Caring practice is the main reason for my growth, and the wonderful result is that reading feels so much fun. When we work hard, our skills improve naturally. Remembering our small daily efforts fills our hearts with pride!

日本語でたしかめよう

クラスのみんなで一年間の思い出がつまったアルバムを開いてみました。4月のころは、少しの英語の単語しか読むことができませんでした。でも今は、お友だちと一緒に毎日楽しく練習したからこそ、英語のお話をすらすら読めるようになりました！あきらめずに続けたことが成長の理由であり、その結果、本を読むことが大好きになりました。コツコツ努力を重ねれば、少しずつ上達していきます。自分の成長を実感できて、とても誇らしい気持ちになりました！

02 ことばをあつめよう

English	日本語
because	なぜなら・〜なので
reason	理由
result	結果
improve	上達する・改善する

03 つかってみよう

- **My favorite is this picture.** お気に入りはこの写真です。
- **I can read more words now.** 今はもっと単語が読めます。
- **I improved because I practiced.** 練習したので上達しました。

04 きいて、えらぼう

短いお話を2回きこう。聞こえた内容に合う答えを一つえらんでね。

大人の方へ：3ページ目の「読み上げ用のお話」を、答えを見せずに読んでください。

1. お気に入りの写真は何の日？

○ The first reading day.　○ Sports day.

2. 読むのが楽になった理由は？

○ A new hat.　○ Practice with a friend.

05 ことばをいれてみよう

下のことばを一つずつ使おう。声に出して答えてもいいよ。

because　**reason**　**result**

1. I improved （　　） I practiced every day.
毎日練習したからこそ上達しました。

2. Practice is the main （　　） for my growth.
練習がわたしの成長の主な理由です。

3. Reading feels fun as a wonderful （　　）.
素晴らしい結果として読書が楽しく感じられます。

06 いっしょにやってみよう

前は難しく、今は少しできることを一つ描き、「理由→変化」の矢印でつなごう。

答え合わせをしよう

読み上げ用のお話

My favorite picture is from our first reading day. I practiced with a friend. Now reading feels easier.

04 聞き取りの答え

1. **The first reading day.**
   from our first reading day と言っています。
2. **Practice with a friend.**
   I practiced with a friend. が理由です。

05 穴埋めの答え

1. **because**
   I improved because I practiced every day.
2. **reason**
   Practice is the main reason for my growth.
3. **result**
   Reading feels fun as a wonderful result.

教える方へ

原因は一つとは限りません。練習のほかに、休息や周りの助けがあったことも認めます。

本文の目安は英語約400文字です。難しい概念の語は、絵や日本語で意味が分かれば十分。幼児は指さしとまね、小学生は一文で答える活動から始めましょう。